

「里親制度」についてみんなで考えよう!!

里親制度の現在の状況

児童養護施設などと里親（ファミリーホームを含む）のうち、里親と過ごす子どもの割合を里親委託率といいます。その割合は全国平均で20%程度です。

？キーワード

ファミリーホーム

里親家庭と同様の環境を提供するもので、養育者の住居で子ども5～6人の養育を行います。

里親が必要とされる理由

性格や境遇によって、里親との暮らしが望ましい子ども、施設などでの生活に適した子どもがいます。また、里親と子どもの相性や、学校などの地理的条件もそれぞれ異なります。そのため、一人一人の子どもに合った選択肢を提供するためにも、多くの里親が必要とされています。

いろいろな里親のかたち

「数日～1週間程度の短い期間でも大丈夫かな」「小学生の実子がいるけど、里子を受け入れられるのかな」など、里親としての希望や家庭の状況はさまざまです。そういった人でも無理なくできる、いろいろな里親のかたちがあります。



受け入れまでのながれ

- 相談** 子ども総合センターに相談してください。里親制度について詳しく説明します。
- 研修・家庭訪問** 研修は数日間で、里親制度や子どもの権利擁護について学びます。
- 登録** 北九州市の審査を経て、里親登録となります。
- 子どもとの出会い** 多くの場合、子どもと面会し、外出や数日間の宿泊などで交流します。

里親家庭での生活

養育費について

里親手当や生活費が毎月支給されます。

里親手当(月額)

1人目	8万6000円
2人目以降	4万3000円



生活費(月額)

乳児	5万8570円
乳児以外	5万800円

※3月1日現在

「里親」に興味はあるけれど…里親制度の仕組みをもっと教えて!

40代・女性



Q 共働きでも里親になれる?

A 共働きで子育てをしている家庭が多くあるように、里親が共働きでも問題はありません。

Q 養育期間はどれくらい?

A 子どもの家庭環境によって、数日の短期、数年の長期など、さまざまです。

CHECK!

北九州市は **子育てしやすい街 No.1!**

小児救急医療が充実!

24時間365日の小児救急を実施している「小児救急・小児総合医療センター」(八幡東区)など、夜間、休日の小児救急体制が充実しています。



子育て支援施設が充実!

親子で楽しく遊んだり、学べたりする「子育てふれあい交流プラザ」(小倉北区)や「子どもの館」(八幡西区)など、子育て支援の拠点多くあります。



子育てふれあい交流プラザ

サポート制度について

疲れた時に一時的に子どもを預かってもらう制度や、先輩里親との交流会など、里親を支援する環境を整えているので、初めて子育てをする里親も安心です。

里親体験談

子どもが半歩でも成長した姿を見ると本当に嬉しいもの。周囲の皆さんに支えられています。

Mさん(里親になって7年)

子どもと心を通わせられず、里親を続けることを諦めかけた時もありましたが、先輩里親との交流や地域の皆さんに助けられてきましたね。これまで辛い思いをしてきた子どもには必ず幸せになってほしい。そのために、里親としてこの子を守っていきたいと思っています。

子育て経験はあるけれど…支援したい!年齢と体力に不安。

50代・男性



Q 預かる子どもの希望は聞いてもらえる?

A 里親に無理なく養育してもらうために、子どもの年齢や性別、養育期間などの希望をなるべく考慮します。

Q 里親に年齢制限はある?

A ありません。定年後などの人でも、それぞれの家庭に望ましい子どもの里親になることができます。

まずは一日里親から

「北九州市一日里親の会」では、施設に入所している子どもの養育ボランティアを募集しています。詳しくは右記まで問い合わせください。

この特集に関するお問い合わせ

北九州市子ども総合センター

☎ 881・4556 月～金曜日(土・日曜日、祝・休日は除く) 8時30分～17時15分

その他子育てに関する相談

24時間子ども相談ホットライン

☎ 881・4152